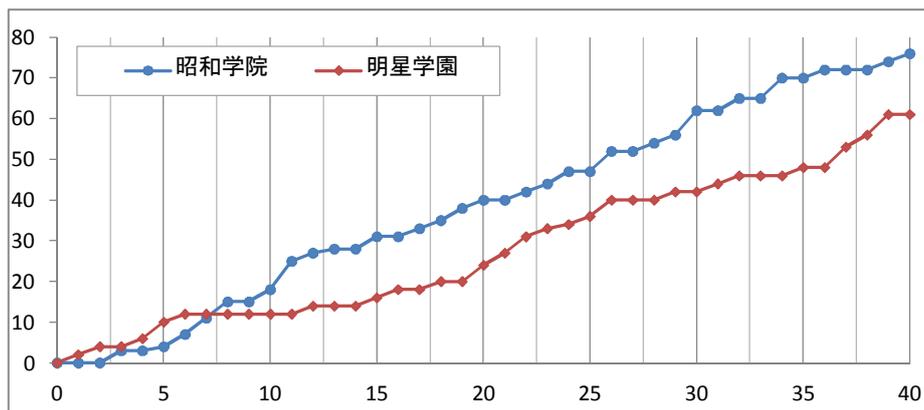


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 3回戦	昭和学院 76	18 - 12	61	明星学園
主審 岩木 太郎	(千葉) ○	22 - 12	●	(東京)
副審 柏原 琢磨		22 - 18		
		14 - 19		
		—		

No. 31g4 日時: 2013年7月31日(水) 15:00 会場: ダイハツ九州アリーナ



昭和学院

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	木村 優子	-	-	-	-	-
5	川原 明香里	2	0	1	0	0
6	渡部 友里奈	2	0	1	0	2
7	* 村岡 美英	8	2	1	0	2
8	* 小山 真実	33	7	6	0	2
9	* 田口 明佳莉 (C)	5	1	1	0	3
10	稲垣 世羅	-	-	-	-	-
11	北條 彩佳	-	-	-	-	-
12	* 赤穂 さくら	24	0	10	4	2
13	小野尾 梨紗	-	-	-	-	-
14	* 山本 由真	0	0	0	0	1
15	中村 美羽	2	0	1	0	0
コーチ	鈴木 親光					
合計		76	10	21	4	12

明星学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	齊田 鮎美	6	2	0	0	1
5	* 島田 莉穂 (C)	2	0	1	0	1
6	* 鈴木 莉菜	18	0	9	0	1
7	* 王 昕	14	0	7	0	3
8	川野 舞	2	0	1	0	0
9	岡庭 好美	0	0	0	0	0
10	出澤 真理	6	2	0	0	1
11	小畑 恭子	0	0	0	0	1
12	* 加藤 奈月	11	0	4	3	1
13	佐藤 真帆	0	0	0	0	0
14	小笠原 美奈	0	0	0	0	1
15	* 中田 珠未	2	0	1	0	2
コーチ	椎名 真一					
合計		61	4	23	3	12

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオド、両チーム共にハーフマンツースでスタート。明星学園はトスアップ直後に#6のジャンプシュートで先制、昭和学院は立ち上がり、硬さが目立つ。明星学園は速いトラディションで得点を重ね、昭和学院がたまたまタイムアウト。再開後、昭和学院は#12のインサイド、#8のスリーポイントなどで突き放し18-12で第2ピリオドへ。

第2ピリオド、昭和学院は#8のスリーポイントや#12のインサイドで点差を開く。明星学園も#6がリバウンドからシュートをねじ込み追いつがる。しかし、昭和学院は#8と#12の絶妙なハイロー、#8のスリーポイントシュートで着実に得点を重ね、40-24と昭和学院16点リードで前半終了。

第3ピリオド、明星学園はゾーンDefでスタートし昭和学院のインサイドを止めにかかる。明星学園は#10のスリーポイントや#6の個人技で44-33と11点差に詰め寄る。しかし、昭和学院は#12のリバウンドからのシュートがバスケットカウントとなり、流れを渡さない。徐々に流れをつかんだ昭和学院が#12のインターセプトからの速攻や、#8の連続スリーポイントで一気に差をつけ、62-42と昭和学院20点リードで最終ピリオドへ。

第4ピリオド、明星学園はゾーンDefでインサイドを封じるが、昭和学院は#9や#8のスリーポイントで対抗する。明星学園#6のミドルシュートや#4、#10の連続スリーポイントで72-56となった残り2分02秒で昭和学院がタイムアウト。その後も明星学園#4のスリーポイントなどで追いつがるが、#6からの絶妙な#15へのパスなどで確実に得点した昭和学院が76-61で明星学園を下し、明日の準々決勝へ駒を進めた。

記者 中春 和也 (所属) 大分県バスケットボール協会